

# 自転車事故に気をつけて!

令和3年中、大分県下では、自転車に関わる交通事故は319件発生し、うち4件は死亡事故でした。

- 1 自転車安全利用五則
  - ① 自転車は車道が原則、歩道は例外
  - ② 車道は左側を通行
  - ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
  - ④ 安全ルールを守る
    - ア 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
    - イ 夜間はライトを点灯
    - ウ 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
  - ⑤ 子どもはヘルメットを着用
- 2 自転車利用者は・・・
  - 自転車も「車」です。交通ルール・マナーをしっかり守りましょう。
  - 交差点では、信号を守り、一時停止と安全確認を徹底しましょう。二人乗りや無灯火・傘差し運転、運転中の携帯電話・ヘッドホン等の使用は、とても危険です。
  - 歩道は「歩行者優先」です。  
自転車は通行可能な場合でも、歩行者が優先です。車道寄りを安全な速度で走行し、歩行者の妨げとなるときは、一時停止したり、降車して自転車を押ししましょう。
  - 自転車が加害者となった交通事故では、高額な賠償請求をされた事例もあります。



風薫る季節となりました。新型コロナウイルスへの警戒もまだまだ必要ですが、行楽にもってこいの季節を迎えます。  
開放的な気分となりがちな季節だからこそ、交通事故、詐欺被害には十分気を付けましょう。

# 杵築日出警察だより

令和4年  
5月号

発行  
杵築日出警察署  
☎0978-62-2131

# 悪質商法にご用心!!

- 1 『必ず儲かる。絶対に損しない。』の投資話は、ウソ。  
投資は、『コスト（費用）は確定。リターン（結果）は不確定。』が基本です。  
必ず儲かって絶対に損をしない投資はありません。
- 2 契約書類がない or 説明しない訪問販売業者は、危険。  
訪問販売業者は、特定商取引法の規定で、必ず書類で契約を交わすことになっており、契約書類に書いておかなければならない事項も決まっています。
- 3 ヤミ金は、利用しない。  
携帯電話番号や SNS で「お金を貸します」という金融業者は、ヤミ金である可能性が非常に高いといえます。

《被害に遭わないためには》

- ひとりで悩まず、家族や警察に相談する。
- はっきりと断りの意思表示をする。



架空請求詐欺の手口!!

「有料サイトの料金が未納と言われた。」  
「登録・退会料を払わないと、裁判になると言われた。」  
「確認が取れたら返金するので、とりあえず払ってと言われた。」  
「電子マネーで払えると言われた。」  
「購入した電子マネーの番号を教えて（電子マネーとレシートを送って、写真を撮って送って、サイトに入力して）と言われた。」  
「いつでも該当すれば詐欺です!」  
「できるだけ早く家族や警察に相談を!」



# 行楽期の交通事故防止

杵築日出警察署

5月は、大型連休もあり、家族や友達同士で旅行やドライブに出かけるなどの計画がある方も多いのではないのでしょうか。

連休中は、いつも以上に交通量が増加することが予想されるので、ちょっとした油断や不注意が重大事故に繋がります。

ドライバーの皆さんは、交通事故を起こさないよう次のことに注意して安全運転に努めましょう。

## **1 ゆとりを持った計画を立てる！**

- 計画を立てるときは、事前に地図などで行き先までの交通状況等を確認しておきましょう。

また、行楽期は渋滞等も予想されます。時間に余裕がなく急いでしまい、速度を出し過ぎることのないよう、早めに出発するなど、ゆとりを持った計画を立てましょう。

## **2 シートベルト・チャイルドシートを忘れずに！**

- 大分県の後部座席のシートベルト着用率は一般道路で31.5%（全国平均42.9%）、高速道路で71.6%（全国平均75.7%）です。

シートベルトは、皆さんの命を守る大切な「**命綱**」です。

6歳未満のお子さんには、身体に合ったチャイルドシートを正しく取り付けて使用しましょう。

## **3 重大事故の原因は前方不注視・スピードの出し過ぎ！**

- 交通死亡事故の多くは、脇見運転などの前方不注視や速度超過によるものです。
- 意識して前を見て運転し、制限速度を遵守し、カーブの手前では確実に減速するなど、ゆとりある運転に努めましょう。

## **4 追突事故の防止～車間距離の保持！**

- 県内の交通事故の4割以上を占める追突事故を防止するため、前方を走行する車両と安全な距離を保ちましょう。
- また、高速道路での、追突事故は重大事故につながります。
- 十分な車間距離をとりましょう。

## **5 健康状態、車の点検・整備、携行品の確認！**

- 旅行日の前日には、十分に睡眠をとり、体調を万全に整えておきましょう。出発前は、車の燃料、タイヤの摩耗・空気圧・灯火等の点検を確実にし、高速道路を利用する場合は、停止表示器材を必ず携行しましょう。